

保護猫たちの未来のために ご支援のお願い

保護した野良猫を完全室内飼育するためには、ノミ取りや寄生虫の駆除、ワクチンなどの処置が必要です。こうした野良猫の保護や避妊・去勢手術にかかる費用は里親になる方にご負担いただいています。(≫詳細はP06)

しかし、ミャオ！ねこのおうちでは、それ以外の医療費(猫風邪の治療・FIPの高額な薬・交通事故の手術費用)や食費、設備費は基本的にボランティアの自己負担です。

行政や理解ある動物病院の協力もあります。何より皆様からのあたたかいご支援のおかげで活動を続けられています。



皆様からのご支援は保護猫たちの未来の為に
大切にさせていただきます

▲表紙・裏表紙ともにレモンくん・ブランくん

現金でのご支援は
こちら(ゆうちょ銀行)に
お願いします

- ゆうちょ銀行間の送金の場合
記号：10160
番号：75444951
- 他の金融機関からの送金の場合
店名：〇一八 (ゼロイチハチ)
店番：018
預金種目：普通預金
口座番号：7544495
加入者名：ミャオ！ねこのおうち

物資での支援はこちらから
お願いします



Amazon!ほしいものリスト

無断転載・複製を禁じます。



<https://myaoneko.com/>



E-mail

info@myaoneko.com



[@myaoneko55](https://www.facebook.com/myaoneko55)

© 2026 ミャオ！ねこのおうち

ミャオ！

ねこの
おうち

お迎え前の準備・日常生活等で里親様とねこが
生涯幸せに過ごせるよう注意点を記載しております
ぜひ、ご一読ください



ミャオ！ねこのおうちは「ねこも人も共に幸せに」を目的に活動しています。
飼い主のいない不幸なねこを減らすために不妊去勢手術を推奨すると同時に
一匹でも多くのねこが飼い主のいる幸せな生活を送れるよう
定期的に譲渡会を開催しています。また、終生室内での適正飼養の啓蒙も行っています。

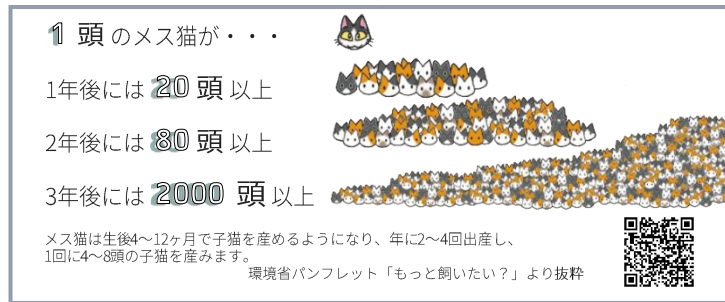
野良猫の生きる過酷な環境

野良猫は様々な危険（感染症・猫同士の喧嘩・交通事故・虐待・除草剤など）にさらされ、寿命は5年程度と言われています。
対して、完全室内飼育のねこは医療の発達、良質なフード、ストレスのない生活などで近年では20年以上生きるねこもいます。

望んで野良猫に生まれた訳ではなく

人間と穏やかな暮らしが出来るねこには、ご縁を繋げたい。

繰り返されるねこの悲劇を減らすため、ミャオ！ねこのおうちは保護猫活動を続けています。

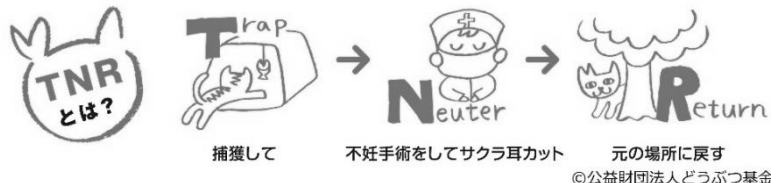


TNRと地域猫活動

TNRを行うことにより、手術済みのねこ達は発情や出産のストレスから解放され、喧嘩もなくなります。それにより感染症の予防にもなります。
新しい命が生まれないので、飼い主のいないねこが減り、動物愛護指導センターや保健所に連れていかれ【殺処分】されてしまう命を減らしていくことが出来ます。

人馴れしていないお外の子をすべて保護することは出来ないで、お外に戻した手術済みのねこ達は、地域猫として地域の人やボランティアがお世話をし、一代限りの命を穏やかに過ごしてもらいます。

この活動を続けていけば、いつかお外のねこは減っていき、幸せな飼い猫だけになる。その時を願って私たちは活動しています。



TNRが済んでいるねこには目印として、耳の先端部にV字型のカットが施されています。
耳の先が桜の花びらのような形になることから「さくらねこ」と呼ばれています。

猫後天性免疫不全症候群FIV（猫エイズ）

FIV(猫エイズ)キャリアの猫は『りんご猫』と呼ばれています。
FIVは感染力が非常に弱いウイルスです。

空気感染、人間や猫以外の動物には感染しません。

感染 ≠ 発症

感染しても発症するとは限りません。
感染してから発症するまでに、長い潜伏期間（無症状キャリア期）があります。この潜伏期間は猫によって差があります。

ほとんどの家猫は発症せず
潜伏したまま寿命を迎えます

発症すると…

FIVウイルスは免疫細胞に感染し、ウイルスにより免疫細胞がゆっくり（何年もかけて）減少します。体内のウイルスを死滅させる薬はありません。
ウイルスによる症状はなく、免疫力の低下により口内炎・猫風邪等の病気が治りにくく慢性化します。

寿命が短い？

先住猫と同居は？

先住猫と同居ができます

感染する可能性はゼロではありません。
FIVウイルスは血液、唾液に含まれます。しかし、感染力が非常に弱い為、同居猫に感染させる可能性は低いです。

○グルーミング

○トイレの共有

△食器の共有

噛みついて血を見るような喧嘩をする場合は感染の確立が上がります。

どんな病気？

通院が必要？

特別な通院は必要ありませんが
不調を感じたら早めに病院へ

- ワクチン接種で病気を予防する
- 清潔な環境を保つ
- 口内を清潔に保つ
- 相性が悪い猫と多頭飼育をしない
- ストレスを与えない

以上のようにFIVキャリアだからといって、特別な対応はなく健康なねこを飼育する上でも気を付ける項目ばかりです。

HAPPYに生きる選択肢を

良い意味でも悪い意味でもFIVキャリア猫は特別な猫ではありません。

病気になった時には早めの対応が必要な猫です。

「エイズだから却下」される猫が少しでも減りますように。

誤食・誤飲の危険

家庭内で一番の危険は人間の食べ物や持ち物の誤食です。

ねこは肉食動物です。雑食の人間や犬とは内臓の機能が違います。

人間の健康には良くても、ねこが食べると中毒症状を起こす野菜や観葉植物が多数あります。

また、子猫はおもちゃなどの誤飲もとても多いです。

ねこをお迎える時までに室内に危険なものがないかご確認いただき、安心安全清潔な住環境のご準備をお願いいたします。



中毒症状 (1~7日後)

嘔吐・下痢・腎不全
呼吸困難など

ユリ科の花
玉ねぎ・ネギ属
チョコ・コーヒー
人間の薬
漂白剤・保冷剤
観葉植物
アロマオイル・煙草 など

腸閉塞 (腸が詰まる)

ウンチが出ない
嘔吐食欲低下

猫のおもちゃ
紐・コード
ジョイントマット
ビニール・ラップ
消しゴム
ヘアゴム・輪ゴム
フェイクグリーン など

腸穿孔 (腸に穴があく)

うずくまって動かない
お腹をかばう

魚・肉の骨
針
つまようじ
マグネット

自己判断で
処置をしないこと。
誤食した現物
や写真を持っていくこと。

誤食・誤飲の可能性がある時は **すぐに動物病院へ**

かかりつけの病院の他に24時間受付の救急病院を調べておくと安心です。

脱走防止対策をお願いします！

私たちボランティアは外で生まれたねこや捨てられたねこを、生涯、安心安全な場所(室内)で家族の一員として里親様と一緒に幸せになってほしいという思いから活動しております。

外の世界はねこにとって交通事故や虐待・病気など、いつも危険と隣り合わせです。ベランダであっても絶対に外に出さないようにお願い致します。普段ベランダに出していても平気というねこでも突発的に外へ飛び出してしまうこともあります。また、網戸は決して安全ではありません。

「うちの子は大丈夫」「前に飼っていた子は大丈夫だったから」ということではなく、

ねこが突発的な行動に出ても

「うちはしっかり脱走防止対策をしているから大丈夫」

という環境を作ってあげてください。≫具体例は07・08を参照

日本ペットBLS防災学会

いざという時の為に
ペットの心肺蘇生法を学べます



ドライフード(主食)はとても大切

<種類>

毎日のごはんはドライフード中心で。(通称：カリカリ)

フードに含まれる内容を見ていただき、プレミアムフードと呼ばれる質の良いものをご用意いただきますようお願いいたします。

1kg数百円の安いものはスナック菓子やジャンクフードのようなものです！

<1日の食事の回数や量>

1日2~5回位、しっかりと適正量をあげてください。置き餌でコントロール出来る子もいますが、ねこによっても違いがありますので、量や時間・種類・あげ方などは保護主にお尋ねください。

ごはんの種類

総合栄養食

主食として与えることを目的としキャットフードと水だけで、ねこが必要な栄養素を摂取できるように整えられています。ドライフードはほとんどが総合栄養食です。

ミャオねこオススメ キャットフードブランド

- ロイヤルカナン
- ニュートロ
- ヒルズ

一般食・副食

栄養補完食など。おやつやご褒美、コミュニケーションに。単体では猫に必要な栄養素が摂取できません。無添加の安全性の高いものや、はみがき・投薬に役立つものなど種類もたくさんあります。子猫は4ヶ月齢以降、主食を食べてから与えて下さい。あげすぎにはご注意ください。

療法食

疾病の治療を補助する目的で与えるフードです。医師の管理下で与えられます。



環境省
飼い主のための
ペットフード・ガイドライン
~犬・猫の健康を守るために~



ウェットフードはあげなきゃダメ？

ウェットフードも食べられる子にしておきましょう。

3.11の大震災の際、普段ドライフードしか食べていなかったという多くのねこや犬たちが餓死しました。緊急時には人の食べ物を与えることになります。

その際にドライフードしか食べていなかった子は人の食べ物を食べ物と認識することが出来ません。緊急時に備えて普段から1~2日に1回おやつ程度にウェットフードを与えましょう。

また、ウェットフードを食べられることで投薬が楽に行えるメリットもあります。具合が悪くなった時などに食欲を回復させるためにも好物のウェットフードを知っている必要があります。あくまで主食はドライフード。ウェットはおやつ感覚で適量を与えて下さい。

トライアルの可否

里親様の決定は保護主それぞれに一任されています。先着順ではありません。
ねこの性格、お留守番の時間、家庭環境、居住環境、先住猫の有無などを考慮し、トライアルをお願いするかどうかを判断します。
トライアル開始時に誤飲や誤食の可能性のあるものがお部屋に散見される場合は、トライアルを開始出来ず、ねこを連れ帰ることもございます。

今後の流れ

譲渡会	里親申込書を保護主に提出し面談
譲渡会翌日	譲渡会終了後(翌日までに)保護主から連絡
準備期間 (1～2週間目安)	1 脱走・危険の対策 >>07・08 2 ねこお迎えグッズの準備 >>09 3 譲渡費用の準備 >>06
準備確認	準備物・飼育環境の確認(メール・LINE・写真)
トライアル開始 (1週間～1カ月)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 保護主がねこを連れてご自宅までお伺いします ■ 契約書の取り交わし(身分証の提示) ■ 譲渡費用のお預かり トライアル中は毎日メールでご報告をお願いします
トライアル終了 正式譲渡へ	トライアル開始から1週間後以降 双方の合意があれば正式譲渡へ

トライアル前もトライアル中も、**不安な時は保護主に相談して下さい！**
しっかりアドバイスさせていただきますので**初めて猫を飼う方でも安心です**

トライアル中止の事例

〈里親様の事情で中止する例〉

- 猫アレルギーが発覚した。
- 生活パターンの変化に起因する里親さまの体調不良。
- 先住猫のストレスに起因する体調不良など。

〈保護主の判断で中止する例〉

- 誤食の可能性のある物が部屋に散見される。
- ベランダに出したり散歩をしているなど、契約違反が発覚した時。
- トライアル中の報告メールが一度もない。など、お約束を守っていただけず、信頼関係が崩れた時。

	子猫期					青年期		
猫の月齢	1カ月	2カ月	3カ月	6カ月	9カ月	1歳	1歳半	2歳
人換算	1歳	3歳	5歳	9歳	13歳	18歳	20歳	24歳
	乳飲み子	離乳	ワクチン 接種開始	避妊去勢 永久歯	いたづら 誤食注意	フード切替	ブラッシング グ訓練	肥満注意

ミャオ！ねこのうちのねこたちは保護主の活動地域で医療を受けています。
地域によって差が出ないように、医療費は一律の金額となっております。



避妊手術(メス)	¥13,000	生殖機能をなくし、病気や発情期を防ぎます。
去勢手術(オス)	¥8,000	生殖機能をなくし、病気やスプレー行為を防ぎます。
血液検査	¥4,500	猫白血病ウイルス感染症(FeLV)と猫後天性免疫不全症候群(FIV)通称猫エイズの簡易抗体検査です。 母親の移行抗体を持っている場合は偽陽性となり生後半年以降の再検査で診断が確定となります。
ノミ取り	¥1,500	ノミを駆除する薬剤です。まれに野外活動などで飼い主が持ち込む場合があります。 シャンプーより薬で確実に駆除してください。
ワクチン	¥3,500	完全室内飼いなので3種混合ワクチンで充分です。 初回2～3回の接種が済めば、年1回の接種になります。
検便	¥1,500	一般的な検査では寄生虫の有無がわかります。
駆虫	¥1,500	寄生虫卵が残っていた場合、駆虫の数ヶ月後に症状が出る場合もあります。
マイクロチップ	¥4,000	情報を登録したチップを体に埋め込み、専用の機械で読み取ります。GPS機能はありません。 外れない名札の様な物です。
協賛金	¥6,000	譲渡会運営費+保護主活動費
交通費	保護主 による	保護主1名の往復2回分の電車代 車の場合、ガソリン代(1リットル10キロ換算/ガソリン代は時価)と駐車場代(必要な場合ご相談)

トライアル前に保護主より譲渡費用内訳書をお渡しいたします。

成猫期				壮年期				中年期				老猫期					
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	～
28	32	36	40	44	48	52	56	60	64	68	72	76	80	84	88	92	～
歯磨きを習慣に				保険料の値上がり				腎臓病・歯周病に注意				介護が必要になる猫も					

- ①どこにどの程度の対策が必要か保護主と相談する
- ②脱走や誤食の事例を検索して対策する

猫 脱走対策

検索



玄関

脱走

感染

脱走の危険はもちろん、感染症の危険がありますのでねこが外を歩き回ってウイルスをつけた靴に触らないように玄関に対策をすると安心です。

- ①脱走対策扉は170cm以上の高さがある
- ②脱走対策扉の周りに足場になりそうな物を置かない

※2階がリビングの場合は階段の上に対策扉を付ける事も脱走対策には有効です

キッチン

誤食

火傷

誤食や火傷の危険があるので要注意です。

- ①人間の食べ物をそのまま置かない
(袋の上からでもかじって食べようとする子もいます)
- ②排水口やキッチンスポンジに興味を持つ子の場合はシンクカバーなどをご検討ください。

調理中や食事中は他の部屋へ移動させたり、ケージに入れてください。また、必要に応じて侵入防止の対策もご検討ください。

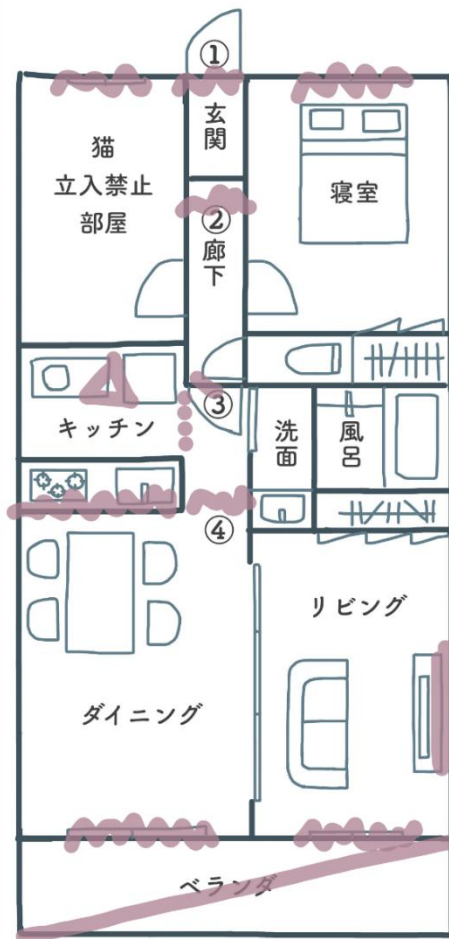
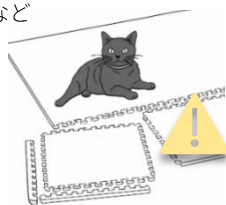
ケージ周り

誤食

感電

- ①ケージを置く部屋の冷暖房はつけっぱなしになります。
冷房は風が直接当たらないように
暖房はエアコン+ペット用カーペットなど

- ②手を伸ばして届く範囲に
電気コードやカーテンはないか
- ③ジョイントマットを敷いている
→ジョイントマットはかなり誤食が多いので基本的にはNG
(誤食すると消化管閉塞を起こします)
- ④ケージ内におもちゃを吊るさない



ベランダでの日光浴やお散歩

脱走

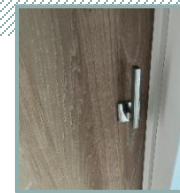
事故

落下・脱走・逃走の危険があります。
ハーネスをつけたとしてもねこは抜けるので意味がありません。
絶対にやめて下さい。
日光浴はガラス越しにお願いします。



立入禁止の部屋

ねこに触られたくない大切な物が多い場合片付けが難しい場合は、ねこが立入れない部屋にまとめて収納してもよいでしょう。
扉を開けてしまうねこの場合はドアノブを縦につけかえると良いです。



風呂場

脱走

事故

- ①換気をしていて脱走
→開閉出来ない網戸でも脱走対策をする
- ②残り湯で溺れる
→残り湯がある時は浴室に入れない
常時水を溜めこまないようにする

リビング

誤食

感電

- ①蓋つきゴミ箱にする
ゴミを引っ張り出して誤食する危険があります。
- ②コードやテレビ裏の安全対策
電化製品や充電器のコードは感電の危険があります。
→コードにはカバーをつける
ねこが嫌うにおいをつける
ケーブルボックスに収納するなど
- ③ねこのおもちゃを出しっぱなしにしない
ねこやこども用のおもちゃは誤食の危険があります。
→おもちゃは使用后すぐに片付ける
- ④爪とぎしやすいポイント
部屋の中にも爪とぎを置く
部屋の角などは爪とぎ防止シートを貼る

窓

脱走

換気をする際に網戸一枚にすると破ったり、飛びついて網戸ごと外れたりします。

大きい窓、小さい窓とも換気をする窓には対策をお願いします。

風呂場・洗面所・階段や廊下の小窓を換気の為に開けっ放しにしていて脱走する事例が多々あります。

ベランダへ出る時はその部屋にねこがいない状態で出入りする、ケージに入れるなど万全の対策をお願いします。

定期的に緩みがないか確認をお願いします

玄関の対策

市販品

⚠️ 市販品なら170cm以上チャックで開閉する網戸タイプのはNGです

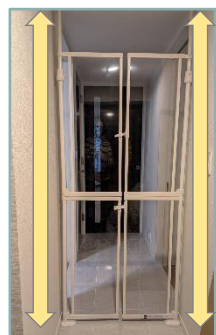
縦(天井)突っ張り方式



のぼれんにゃんなど

天井と床に突っ張る。軽め。色のバリエーションが豊富。換気も出入りもできる。掃き出し窓にも設置可能。

※こじ開けるねこもいます。



にゃんドアなど

柵ではなく透明や半透明の扉で圧迫感が少ない。

横(壁)突っ張り方式



にゃんゲートなど

壁に突っ張る。スチール製が多い。ねこにとっては重いので突破されにくい。高級感がある。

◀️メイちゃん・スイちゃん里親様宅

◀️ずんくん・むつくん里親様宅

◀️メイちゃん里親様宅

DIY対策

ワイヤーネット

⚠️ 子猫はあらゆる隙間を3.5cm以下に！すり抜けます！

簡単

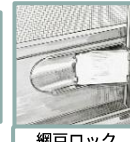
つっぱり棒+ワイヤーネット+結束バンド



+



窓ロック



網戸ロック

ネットはよじ登りますので上部の隙間にもご注意ください。



◀️あさりくん・しじみくん里親様宅



◀️メイちゃん・スイちゃん里親様宅



◀️メイちゃん・スイちゃん里親様宅



DIY対策

2×4木材

木材と専用の突っ張り金具を使ったDIYです。木材はホームセンターでカットしてもらえます。

◀️ふあみくん・まつくん里親様宅



木材とラブリコとワイヤーネット

◀️からしくん・みそくん里親様宅



◀️モルくん里親様宅



木材とディアウォール

窓の対策

市販品

⚠️ 窓ロック(防犯錠)と網戸ロックの併用でより安心。子猫は柵の隙間が3.5cm以下に！すり抜けます！

のぼれんにゃんドア用を掃き出し窓に



▲モナ子ちゃん里親様宅

のぼれんにゃん窓用(キッチンカウンターにも)



▲ラキくん・タオちゃん里親様宅▲

突っ張り柵



▲あんちゃん里親様宅

オーダーメイドの対策

下記以外にも多数の業者があります。時間的・金銭的に余裕を持ったオーダーをおすすめします。



M.J WORKS



nekodoorshop



吹き抜けからの落下防止対策

落下事故を防ぐために吹き抜けがあるお家の方は対策をご検討ください。

▶️ディンくん
サムくん里親様宅



▶️ラキくん
タオちゃん里親様宅



▲ララちゃん里親様宅

09 ねこを迎える準備

ネット購入する際は到着予定も要チェック

①～④はサイズ違いや、購入ミスが多くなっています。購入前にご相談ください。

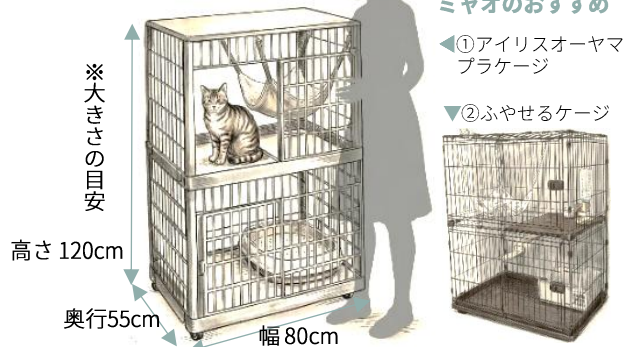
必需品リスト

- ①ケージ
- ②トイレ
- ③猫砂
- ④キャットフード
- ⑤キャリー
- ⑥ネット
- ⑦食器
- ⑧水入れ
- ⑨爪切り・ブラシ
- ⑩爪とぎ
- ⑪ベッド (+ハンモック)

+脱走・安全対策

ケージ ①

猫用
2段以上のもの



※大きさの目安
高さ120cm
奥行55cm
幅80cm

ミャオのおすすめ
◀①アイリスオーヤマ プラケージ
▶②ふやせるケージ

[スリム][ミニ][コンパクト]と名の付くケージは狭いのでお勧めしません。ケージはねこから部屋全体が見渡せる場所に置きましょう。警戒心の強いねこの場合は落ち着くまでケージを覆ってあげましょう。

トイレ ② 猫砂 ③

トイレは大きく分けて2種類あります。(最近は自動トイレなども出てきましたが…)

保護住宅で使用していたトイレと猫砂の種類(材質)を確認の上
まずは同じものをご用意ください。

トイレや猫砂の種類が急に変わるとまどってしまい排泄をしなくなったり
トイレ以外の場所で粗相をしてしまう場合もあります。

猫砂トイレ



猫砂の種類(材質)▶紙・鉱物・おから・木製等

一般的なタイプで固まる猫砂を入れて使用します。

- ・本体容器
- ・固まる猫砂
- 様々な種類(材質)があります。

始末の仕方(捨て方)は、猫砂の種類やお住まいの自治体の規定により異なります。

システムトイレ



ニャンとも清潔トイレ・デオトイレ等

上の段がすのこの段がトレーという2層構造。砂は固まらないのでおしっこはシートに吸収されます。

- ・専用本体容器
- ・専用猫砂 (固まらない)
- ・ペットシート

キャットフード ④

今まで食べていたものと同じフードをご準備下さい。急にフードを変えると食べなくなったりお腹が緩くなる可能性があります。

キャリーケース ⑤ 洗濯ネット ⑥

短い移動でも必ず二重三重の対策をして
お出かけ下さい。



- ◎プラスチック製
嘔吐や粗相をしても洗える
- ◎上部が開閉する
猫が嫌がっても出し入れしやすい

ミャオのおすすめ

- ◀リッチェル
キャンピングキャリーダブルドア

万が一キャリーの蓋が開いても安全なように洗濯ネットを使用しましょう



呼吸がしやすく引き裂きにくい粗目のタイプ(60cm×60cm)百均にあります

食器 ⑦ 水入れ ⑧

毎日清潔なごはんと水を摂れるよう手入れしやすいもの。

広めのカーブでひげがあたりにくく、返しがついているもの。食べやすい程度の高さがあるもの◎



ケージ用・リビングと水飲み場は複数設置が望ましいです。流れるタイプもよく飲む子が多いです。▶先端をなめて飲む受け皿がないタイプの給水器はNG。



爪切り・ブラシ ⑨



ねこや人を傷つけない為に必要です。ハサミタイプが扱いやすいです。

1歳までは抜け毛が少ないです。なので徐々にブラシに慣れさせてください。



ベッド・ハンモック ⑪

季節に合った素材のものを素材や形にねこの好み表れやすいです。

ペットカメラや監視カメラアプリ (任意)

お留守番中の様子もよくわかって安心です。使わなくなったスマホを見守りカメラにできるアプリ AlfredCamera

爪とぎ ⑩

爪とぎで爪ははがれますが、短くはなりません。においをつけたりなわばりを主張する本能を満たすためのものです。

壁やソファで爪をとぐ時は、やめさせる対策よりも、爪をといでも大丈夫な対策をする方が、ねこも人もストレスなく過ごせます。その場所に爪とぎを置いたり、ソファにかけて使う爪とぎシートや壁に貼る爪とぎボードなどもありますので、必要に応じてご検討ください。

取付型

ケージの内でも外でもはしご代わりに



置き型

ケージの外のかつろぎスペースに。



▲ちゃむくん保護住宅

自立型

キャットタワーと一体化したのも



キャットタワー (任意)

ねこは広い場所を走り回るより、縦運動できることが必要です。おうちの中で日向ぼっこなども出来る高い場所を作ってください。

他にもたくさん種類の爪とぎがあります。使わないときは置き場所をかえてみましょう。

ねこが安心する

「閉じ込めておくなんてかわいそう」「もう何年も飼育経験があるから必要ない」と思われる方もいらっしゃるかと思います。

まずねこを飼う上で「ケージに入れっぱなしをよしとしていない」ということをご理解ください。では、なぜケージを用意するのか？という「ねこは狭いところが安心する」からです。

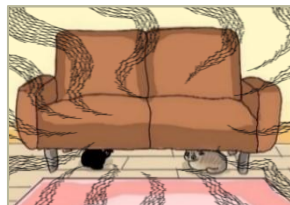
ケージがない場合、普段は冷蔵庫の裏に隠れ、人がいなくなると出てきて、ご飯やトイレを済ませる…。そんなスタートは猫にも人にも不幸でしかありません。



初めての場所で自由になった場合、緊張しているねこは、まず狭い所に身を隠そうとします。ソファの下、テレビの裏、タンスの裏、洗濯機の下、隠れられる場所に逃げようとしています。

人慣れしているねこでもそこから無理矢理出そうとすると、威嚇やねこパンチ、噛まれる事もありますし、失禁してしまうこともあります。

人慣れが不十分な猫は、もはや捕まらず恐怖を与えてしまう事によって、より人にも環境にも慣れにくくなるという悪循環が起こります。



初めての場所で緊張しているねこに「ケージという安心できる場所」を作ってあげましょう。

人や環境に慣れやすくする



観察中

ケージの中からねこに人間の普段の様子を見てもらい「なんだ、怖くないんだな」と思ってもらうことが大切です。

最初はじっと猫を見つめず、目が合ったらゆっくりとまばたきをする。大きな音をたてない、トイレや食事のお世話もゆっくり近付くようにして日常生活を送ってください。



ねこは少しでも高い位置にいる方が安心します。フリーで床にいるねこを急に人が触ろうとすると、高いところから手や顔が降りてくることになり、触る事を怖がる猫になりやすいです。

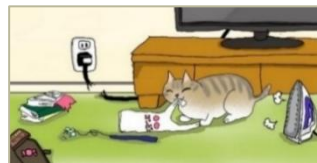


大抵のねこは落ち着くとケージの二段目三段目やハンモックでくつろぎます。この時なるべく猫より低い位置から撫でてあげてください。最初は指一本でご挨拶から始めてみてください。

ねこの安全を確保する

室内飼育のねこが病院のお世話になるケースとして、最も多いのが誤食です。胃や腸に詰まったり、中毒をおこすこともあります。(誤飲・誤食について≫03参照)

その他には、コードをかじって感電、キッチンでの火傷、ドアに挟まる、吹き抜けの二階から落下、カーテンに爪が引っかかって出血など。(室内の危険について≫07参照)



危険な事をあえて経験させて学習させる人はいないと思います。家族になったねこが、初めての環境でどんな行動をするのか。

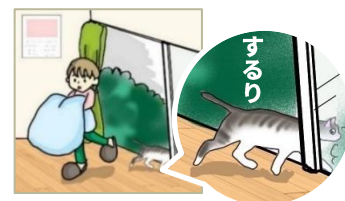
ケージから部屋に出す時間を徐々に増やして様子をみましょう。

慣れてからはケージが必要ない？

お部屋の中で自由に過ごす時間が増えても、ねこにケージに入ってもらおうと安全・安心なシーンはたくさんあります。

- ・食事中や調理中
- ・洗濯物や布団を取り込む
- ・清掃や点検の業者さんが
- ・ドアを開けて作業するなど…

慣れてきても予期せぬ場合のためにケージは常に設置しておく事をお勧めします。



普段から扉が開いたケージの中で、フードやおやつを与えて良いイメージを付けてあげましょう。

ケージに慣れているともしもの時も安心

- ・入院やペットホテルに預けられた時・災害時に避難してケージ生活になった時
- ・引っ越した時・多頭飼育している中、病気になり、ご飯やトイレを管理したい時
- ・点検や家具の配送などで業者が入りし開けっ放しにする時

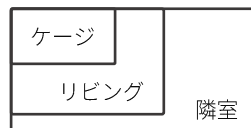
ケージからいつ出してもいいの？

トライアル開始！どんなに慣れていても

①目の前でご飯を食べる ②トイレ大小をする ③本にゃんが催促する

までは出さないでください。もしケージから出てしまったら、焦る必要はありません。ねこの気が済むまで探検させてあげましょう。傾合いをみてケージにおやつを置き、気長に戻るのを待ちましょう。環境とケージになれるまではそっとしておくこと、人慣れもスムーズです。

ケージの中は安心→リビングは安心→家中安心



ケージの中でリラックスして過ごせるようになったら、ケージを置いてある部屋の中へ。そしてその部屋でもケージの中と同じくらいリラックスして過ごせるようになったら次の部屋。という風に少しずつ活動範囲を広めてあげてください。